

令和4年藤枝市議会定例会2月定例会議会

健康福祉委員会委員長報告書

(議案審査)

令和4年3月2日

[本 会 議]

健康福祉委員会に付託されました、議案5件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に報告いたします。

初めに、第10号議案

「令和3年度 藤枝市一般会計補正予算(第8号)」のうち、本委員会に分割付託されました^{ひもく}費目について、申し上げます。

歳出の3款3項3目、児童支援費中、障害児支援給付費について、「増額補正となっているが、増額の理由と現在の状況を伺う。」という質疑があり、

これに対して、「利用児童数やサービス事業所数の増加、および報酬単価の改定が増額の要因となっている。本事業は、原則としてコロナ禍においても開所することとされているため、現状では感染防止対策を徹底し通常通り運営している。利用者が通所を自粛する場合には、リモートや家庭訪問による代替サービスを提供している。」という答弁がありました。

このほか、特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第11号議案

「令和3年度 藤枝市国民健康保険事業特別会計補正予算
(第2号)」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決
すべきものと決定いたしました。

次に、第14号議案「令和3年度藤枝市介護保険特別会計
補正予算 (第2号)」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決
すべきものと決定いたしました。

次に、第15号議案「令和3年度藤枝市後期高齢者医療
特別会計補正予算 (第1号)」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決
すべきものと決定いたしました。

最後に、第17号議案

「令和3年度藤枝市病院事業会計補正予算（第2号）」
について、申し上げます。

はじめに、収益的収入の診療収益について、「減額となった要因について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「予算編成時には、今年度の後半には新型コロナウイルスが収束する予測のもとに予算計上を行ったが、コロナが収束する見込みがたたないため、主に入院収益が減少している。」という答弁がありました。

次に、収益的支出の材料費について、「増額補正となったが、算出の根拠について伺う。」という質疑があり、

これに対して、「薬品費、特に抗がん剤の使用が増加していること。また、診療材料費の、コロナ対策の防護具の消費が増加していることなどを踏まえ、1月までの実績をもとに見込みを計算した。」という答弁がありました。

このほか特に報告いたす質疑もなく、採決の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、報告いたします。